

- しまね流福祉のまちづくり表彰
- 平成28年度事業計画・収支予算の概要
- 介護職員初任者研修のご案内
- 更生保護女性会よりご寄付のお礼
- 住みよい地域づくり推進フォーラム
- サロン交流会・あいサポーター研修開催報告
- 善意の花 他



### 港町自治会 しまね流福祉のまちづくり活動団体 島根県知事表彰 受賞

港町自治会では、「ふれあいサロン」活動をはじめ、高齢者の見守り・声かけ訪問活動、ゴミ出し、買い物代行などに取組んでおり、地域高齢者の介護予防や生活支援に大きく貢献されています。

こうした取り組みの功績が認められ、この度、島根県が実施する「しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰」を受賞されました。

※しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰・・・自治会や町内会工区において住民が主体となって取り組む地域福祉活動実践団体の功績をたたえる表彰

### シリーズ 隠岐ひと38

町内で活躍しているグループやボランティアの皆さん等を紹介しています。その輝く姿が、まちの福祉を支えています。



財源の表記 / **自主** 自主財源 **県社協** 県社協受託金・補助金  
**町** 町受託金 **共募** 共同募金 **利用料** 利用料

# 新年度事業の内容

## 地域福祉活動の推進

### 地域福祉推進 **自主** **県社協** **共募**

自治会・区をはじめ様々な社会資源との連携・協働を通じて、地域が抱える課題に対して住民が取り組む活動を支援し、みんなで支えあう住みよいまちづくりを推進します。

### 救急医療情報キット整備 **自主**

「救急医療情報キット」の配布を通じて、不安を抱えながら在宅生活を送る方々の安心づくりを促進するとともに、見守りや支えあい活動に取り組むきっかけとし、小地域でのセーフティネット機能を強化します。

### ふれあい・いきいきサロン **自主**

地域で実施されるサロン活動に対して、活動メニューの提案や福祉情報の提供等を行うとともに立ち上げについても支援します。

### 障がい者支援 **自主**

障がい者の地域生活支援活動に関する相談支援や関係機関との協働を進め、地域生活を支援します。

### 子育て支援 **自主**

地域ぐるみの子育て活動を支援します。

### 福祉教育推進 **自主**

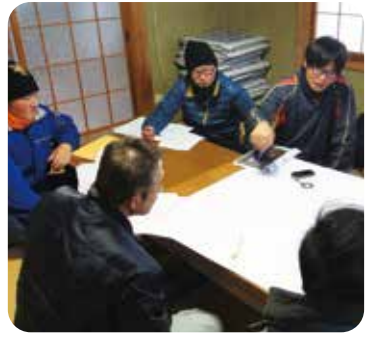
自治会区や学校等への福祉体験プログラムの提示や機会の提供、講師派遣等を行います。

### 福祉活動用具貸出 **自主**

車イスや高齢者疑似体験用具、レクリエーション用具等を貸し出すことにより、学校における福祉教育や住民の福祉活動を支援します。

### 表彰 **自主**

社協会長表彰を行うとともに、上部団体表彰や先駆的、特徴的な地域福祉活動を実践する団体やグループに対する各種表彰の推薦を行います。



森里区での「防災マップ」づくり



犬来ふれあいサロンでの園児との交流

## ボランティア活動の推進

### ボランティア活動推進 **自主**

ボランティアに関する情報を集積、活用し、ボランティアの養成及び活動を支援します。

### あいサポート運動推進 **自主**

多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていることや必要な配慮等を理解し、日常生活の中でちょっとした手助けを行うあいサポート運動を推進します。

## 総合相談・情報提供体制の充実

### 総合相談 **自主**

広く日常生活全般の相談に応じ、関係機関との連携により課題解決までの支援を相談者に寄り添いながら一体的に提供します。

### 自立相談支援 **町**

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を受託実施します。

### 生活福祉資金貸付 **県社協** **自主**

低所得、障がい者、高齢者世帯等からの相談に応じ、民生委員と連携しながら資金の貸し付け、償還を通して自立に向けて支援します。

### 緊急資金貸付 **自主**

生活困窮者の経済的自立と生活意欲の助長を目的として、改善に必要な資金の貸し付けを行います。



## (新)緊急物品等支援 (善意バンク) 県社協 自主

緊急的な支援を要する生活困窮者等に、安心した生活の維持や再建に向けて物資支援等を行います。

## 広報啓発 自主

広報「社協通信」・「社協通信 特別号」の発行やイベントでの啓発活動を行います。

## ホームページ運営 自主 利用料

ホームページにより様々な福祉情報を提供するとともに、インターネットによる情報交流を検討します。

## 権利擁護の推進

### 日常生活自立支援 県社協 自主 利用料

判断能力に不安のある方を対象とし、日常の金銭管理、各種福祉サービスの利用援助、重要書類の預かりサービス等を提供します。

### 法人後見 自主 利用料

意思決定が困難な方の判断能力を補うため、本会が後見(保佐・補助)人となり、必要な財産管理、身上監護等を実施するとともに隠岐の島町における権利擁護の仕組みづくりを推進します。

### 入居債務保証支援 県社協 自主

保証人が確保できず、賃貸住宅への入居が困難な方に対する債務保証を行い、住宅確保を支援します。

## 地域福祉推進体制の充実

### 社協・民児協連絡会開催 自主

隠岐の島町民生児童委員協議会との連携を深め、協働することにより、本町の地域福祉を推進します。

### (新)地域公益活動推進 県社協 自主

社会福祉法の一部を改正する法律(地域ニーズに応じた公益的な取り組みの開発・実践の義務化)の施行に伴い、社会福祉法人の施設機能や専門性、ノウハウを活かしたサービスや活動を進めます。

### (新)新たな支えあいファンド助成 県社協

生活・福祉課題の解決を図るため、住民の地域活動団体の立ち上げ・拡充を支援し、社会的役割を創出することにより活力ある地域社会づくりを推進します。

### 「くらしの豆知識」配布 自主

消費者トラブルの予防・解決等に役立てていただくために、自治会・区、民生委員、社協委員、サロン関係者等に消費生活情報等をまとめた冊子を提供します。

### 関係機関連携強化 自主

関係機関の委員会・部会への参画や連絡会等への参加等により連携を強化します。

### 福祉人材育成 自主

福祉施設等に従事する福祉職員等を対象とした研修の開催や、町内で実施される介護職員初任者研修への開催支援、受講費用の助成を行います。

## 社会福祉協議会の機能強化

### 事業評価 自主

事業を効果的に推進するとともに事務事業の一層の効率化を図るため、全事業の内部評価を行います。

### 事務局業務 共募事務費 日赤事務費 老連事務費 自主

- ・隠岐の島町共同募金委員会
- ・日本赤十字社島根県支部隠岐の島町分区
- ・隠岐の島町老人クラブ連合会
- ・おき後見ネットワーク

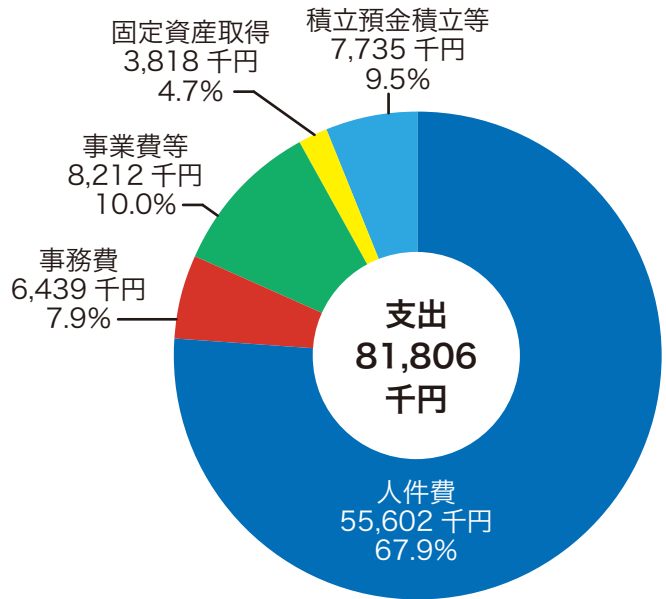
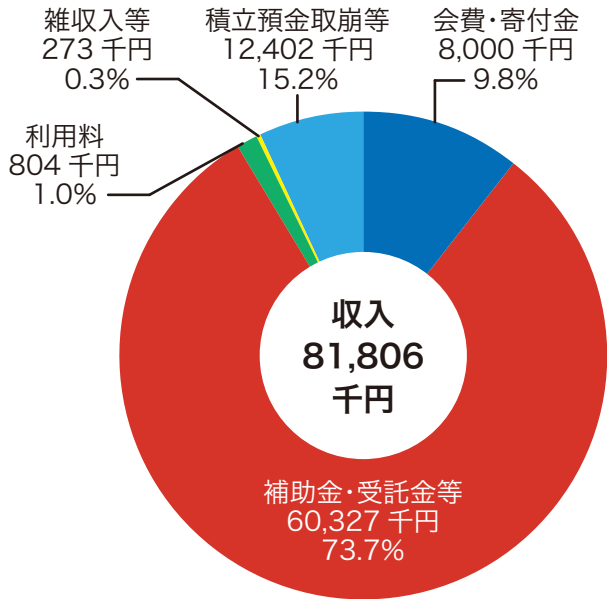
### 指定管理施設

隠岐の島町社会福祉センター (原田 396 番地)

指定期間/平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日  
(5 年間)



# 新年度予算の概要



## 用語の説明

### 【収入】

会費・寄付金	社協会費、香典返し、見舞返し、一般寄付金
補助金・受託金等	隠岐の島町からの社協運営補助金・受託金 島根県社協からの補助金・受託金 赤い羽根共同募金助成金
利用料	サービス利用者からの利用料
雑収入等	雑収入、預貯金受取利息
積立預金取崩等	積立預金の取り崩し、繰越金

### 【支出】

人件費	役員報酬、職員 16 人分の人件費
事務費	事務に係る経費(例: 通信費、事務用品費等)
事業費等	事業に直接係る経費(例: 車両維持費等) 助成金、負担金、貸付金
固定資産取得	車両や備品の購入費等
積立預金積立等	積立預金・退職手当積立のための支出、予備費

## 社協会費・寄付金の使途について

皆様からいただいた社協会費は、社協が取り組む地域福祉事業全般の重要な財源として活用します。  
また、寄付金は、一旦、基金に積み立てられた上で、早急な対応を要する福祉課題解決のための事業等に活用します。  
平成28年度に寄付金を活用して実施する事業は以下のとおりです。

- ①救急医療情報キット整備事業
- ②ふれあい・いきいきサロン活動、交流づくり活動助成
- ③障がい者・子育て支援事業
- ④緊急資金貸付事業
- ⑤緊急物品等支援事業
- ⑥広報広聴事業 / 広報「社協通信」の発行
- ⑦日常生活自立支援事業
- ⑧地域公益活動推進事業
- ⑨消費者トラブル等予防のための「くらしの豆知識」の配布と啓発活動
- ⑩福祉職員研修事業
- ⑪おき後見ネットワーク事務局業務





# 介護職員初任者研修

資格取得講座  
受講生募集!

- 受講期間** 平成 28 年 7 月 11 日(月) ～ 8 月 17 日(水)の平日 24 日間  
※月～金曜日(土・日・祝祭日、8 月 12 日・15 日休講)
- 定員** 15 名(ただし、最低実施人数に満たない場合は中止になる場合があります。)
- 主会場** 隠岐の島町社会福祉センター(原田 396 番地)
- 対象者** 介護職を希望している方及び介護職現任者で資格を取りたい健康な方  
(年齢は問いません。)
- 受講料**
  - ① 一般及び介護職現任者 / 89,500 円(税込、テキスト代込み)
  - ② 学生(高校生・専門学校生・大学生) / 76,000 円(税込、テキスト代込み)
  - ③ 障がい者介護資格(居宅介護職員初任者研修)希望者 別途 6,000 円(税込)
 ※隠岐の島町在住で修了された方は隠岐の島町社会福祉協議会の助成制度(3 万円)が利用できます。
- 募集期間** 平成 28 年 5 月 9 日(月)から 7 月 8 日(金)まで



## 申込み、問合せ先

〒699-0624 出雲市斐川町上直江 2139-135  
**有限会社 ホームケアー島根**  
 TEL 0853-31-7878(研修担当/伊藤)  
 ※本研修と並行して、求職者を対象とした公共職業訓練も開催されます。詳しくはお問い合わせください。

# 更生保護女性会からの 募金のお礼

昨年 7 月 1 日から全国で「第 65 回社会を明るくする運動」が展開されました。

隠岐の島町更生保護女性会でも、この運動の一環として島根県更生保護女性連盟の方針に従い「愛の図書寄贈運動」を行ったところ、趣旨にご賛同くださった多くの方々から多額の募金が集まりました。

島根県更生保護女性連盟では、募金を集計し、松江刑務所・各児童相談所・少年鑑別所・わかたけ学園等 11 団体・施設へ「愛の図書」として贈呈いたしました。

隠岐の島町更生保護女性会でも、保育所・小・中学校・福祉施設へ図書カードを持参し、大変喜んでいただきました。

また、今年も 6 名の会員が松江刑務所・更生保護法人しらふじへ施設訪問し、会員の意識を高める研修をすることができました。

ここにご報告に併せ、心から厚くお礼申し上げます。

なお、皆様方からの温かい募金の他に、イベント等でも会員手作りの品物を出品・販売し、売上金を「愛の図書」購入費として寄贈しています。

**募金総額：449,048 円**

## ＜使途の内訳＞

島根県更生保護女性連盟 へ	140,000 円
更生保護法人しらふじ へ	10,000 円
隠岐の島町社会福祉協議会 へ	20,000 円
社会福祉法人わかば 社会福祉法人博愛みんなの作業所へ	20,000 円
隠岐の島町立小・中学校 保育所等へ	90,000 円
隠岐の島町更生保護女性会 活動費・研修費	169,048 円

# 社協事業に関する 苦情申出窓口

事業を利用する皆様からのご意見や苦情をいつでも承り、適切な解決と必要に応じた改善、本会職員の資質の向上につなげるため、苦情受付担当者、苦情解決責任者、また公正な立場で苦情解決に関わる第三者委員を設置しています。

本会事業を利用してお気づきの点等がございましたら、下記までお寄せください。

**受付日時** 月～金曜日 8:30～17:00

**受付方法** 苦情は面接、電話、書面などにより  
苦情受付担当者が随時受け付けます。

(電話) **2-0685**

## 苦情受付担当者

総務係 わだ しん やまにしよしみ まつばやし なおみ  
和 田 伸・山西 吉美・松林 奈緒美

## 苦情解決責任者

事務局長 むらかみ まさる  
村 上 勝

第三者委員へ苦情をお申し出いただくこともできます。

いけだ ゆきお  
・池田 幸雄(那久) 電話 6-3005

まの てるひさ  
・眞野 輝久(上西) 電話 2-3768



# 「支えあい」と「助けあい」これからの時代にあった「つながりのかたち」



平成27年度  
**住みよい地域づくり推進フォーラム**  
 「支えあい」と「助けあい」これからの時代に合った「つながりのかたち」  
 主催：隠岐の島町社会福祉協議会 共催：隠岐の島町民生児童委員協議会・隠岐の島町老人クラブ連合会  
 隠岐の島町共同基金委員会

2010 年、新語流行語大賞にもノミネートされた『無縁社会』という言葉。まさに「生きづらさ」「暮らしづらさ」を感じる人が増えている表れといえます。

今の時代、私たちは何を拠りどころに、どう暮らしていくべきなのか... どの時代も、人の営みは“つながり”を基にして、地域が創られ、産業が生まれ、命がつながってきたはず。

これからの時代、改めて“つながり”のあり方を考えてみてはいかがでしょうか。「寄り添う」「支え合う」「助け合う」、そんな“つながりのかたち”が地域によって様々あるはず。

「一緒に見つけてみませんか？」そうした想いを込めて、去る 3 月 14 日（月）、隠岐島文化会館において『住みよい地域づくり推進フォーラム』を開催しました。

## 実践発表：住みよい地域づくりを目指して

### 安心と 連帯の わが地域(まち)づくり

前の原自治会  
坂本 幸雄 氏

「今、地域にできること」を追い求め、防災・減災を切り口に、人と人、人と地域、地域と関係機関の“つながり”を創出した実践を報告！

### 元気で 長生き 港町

港町自治会 健康福祉部  
松田 照美 氏

「いつも誰かとつながっている港町」暮らしの営みとともに紡がれてきた“つながり”を大切に、声かけや居場所づくりの実践を報告！



## 講演：これからの時代にあった「つながり」のかたち

(一社)リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子 氏

経済成長や文明化が進む中、家族や仕事、付き合い方の『かたち』も変化してきました。これにより、家族からも、他人からも見えない「生きづらさ」が増えています。

大切にしたい「つながり」のキーワード

**気づく | 対話する | 共感する**

- 地域の“必要(あったらいいな)”を探してみましょう
- 「ここに住んでいて安心」と思える地域を創造してみましょう
- 多くの世代と一緒に「未来の地域」を考えてみましょう

あなたの地域にあった“つながりのかたち”が、きっと見つかるはず(社協もお手伝いします)



## サロン代表者研修会 交流会

2月23日(火)に、町内各地区で行っているサロンの代表者の方々が一堂に会し、交流会が行われました。



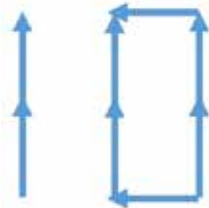
講師の先生によると、「隠岐の島町は地域のつながりが強くサロンが多い。サロンがある地区は認知症の方が少ない。」ということで、頭の体操を交えながら楽しく地域の現状を学びました。

認知症の予防のため楽しく体を動かす「コグニサイズ」も紹介され、参加した方々も笑顔で体を動かしていました。

後半では、普段集う機会が少ないサロンの代表者同士での「サロンを続ける秘訣!」について情報交換も行き、今後に繋がる大変有意義な会となりました。

### いざ!頭の体操!

矢印を**1本**だけ動かして「**5**」にしてください。



## あいサポーター研修を 開催しました!

多様な障がい特性や必要な配慮を理解し、ちょっとした手助けを実践することにより“やさしくて暖かい地域社会づくり”をめざす「あいサポート運動」を推進しています。

2月25日に、県職員の方を対象に「あいサポーター研修」が開催され、新しく15名の方が認定されました。現在までに、合計156名の方があいサポーターとして認定されています。

地域や企業の研修などでも実施する事ができます。あなたも『あいサポーター』になってみませんか? ?



活動紹介をされる精神保健ボランティア「さくらんぼの会」岡田会長

## 人が輝き 人と人がつながるシアワセな場所づくり!

「自分たちのまちをもっと元気にしたい!」そんな思いで活動を始めた「月茶会」を紹介します。

かつては賑やかな商店街だった西町通り。

しかし数年前より、西町を歩く人や商店の減少・空き家の増加などの地域課題が浮き彫りになり、住民の間でも「賑やかな町がなくなるかも…」という不安が募ります。

しかしそれと同時に、「地域のために何か力になりたい!」という想いを持つ人も大勢いることに気付き、少しずつ活動を始めます。

そして、誰もが気軽に集い、人と人がつながっていく場所「月あかり」がうまれました。

3月には各家庭で眠っているおひな様を持ち寄って展示した『おひな茶会』を開催。子育てサークル“こむぎっこ”との共同活動もあり、地区内外から250人以上(3日間)が訪れ、町に明るい笑顔と賑やかな声が響きました。

今後も、よりよいまちづくり、地域づくりを続けられるよう、引き続き活動を応援していきます。

◆場所: 毛利酒店隣

◆用途: フリースペース(貸出可能)

この活動に関する問い合わせは...  
2-0685(社会福祉協議会)まで





## 善意の花



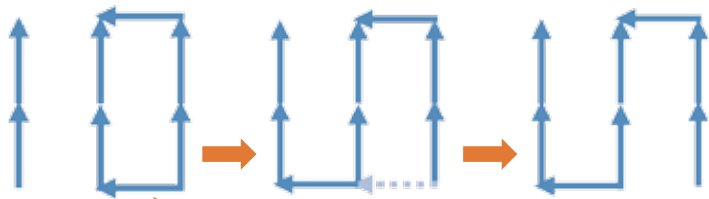
ありがとうございます。

皆様のご厚意は隠岐の島町の社会福祉事業に有効に活用させていただきます。  
平成 28 年 2 月 9 日～平成 28 年 3 月 27 日 (受付順・敬称略)  
※ 隠岐の島町社会福祉協議会ではご寄付いただいた方の意思を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

住所	寄付者氏名	故人名
原田 高梨勝也	池田 賢治	量平
大阪府 藤野 充	山田 藤野朗	コハナ
加茂 門脇 喜博	キヨミ	キョウ
栄町 吉田 靖	キン	豊
下西 河本 多喜夫	豊	正武
都万 齋藤 澄夫	正武	英野
西町 舩江 静孝	英野	西田 藤藤静子
上西 日野 柳之助	西田 藤藤静子	秀子
栄町 原 定稔	秀子	原田 平木まきの
倉敷市 平木 光義	原田 平木まきの	和敏
原田 萩尾 秋光	和敏	安部 汎訓
港町 安部 長	安部 汎訓	和雄
枚方市 服部 留美子	和雄	保子
栄町 廣江 三夫	保子	門脇 美千代
原田 野津 裕嗣	門脇 美千代	原田 齋藤益一
栄町 黒澤 理津香	原田 齋藤益一	

香典返し寄付

### 7 ページ「いざ！頭の体操！」のこたえ



ここを動かすと・・・

90度右に回転すると「5」の完成！



隠岐の島町更生保護女性会

寄付者氏名

篤志寄付

## 社会福祉センター研修室をご利用下さい

隠岐の島町社会福祉センターの「多目的研修室」と、「多機能集会室」が会議等で利用出来ます。詳しくは、お問い合わせ下さい。

### ■利用時間■

8 時 30 分～ 17 時

### ■利用料金■

1 時間 250 円(1 室)

※仕切りを外し、1 室としてご利用いただくこともできます。(利用料 1 時間 500 円)

### ■休館日■

土・日・祝祭日、12 月 29 日～ 1 月 3 日



### 平成 27 年度

## 日本赤十字運動 最終報告

赤十字社では、災害救援活動、救急法などの講習、奉仕団及び青少年赤十字の育成、社会福祉事業等に取り組み、これらは皆様からの善意の社費・寄付金によって支えられています。

平成 27 年度は、皆様のご協力により 2,807,917 円を島根県支部へ送付出来ましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

平成 28 年度につきましては、5 月より皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



島根県支部 隠岐の島町分区分

- この「社協通信」は町内の全世帯にお届けしています。6,700部製作し、1部あたりの制作費は約21円です。
- 「社協通信」(本号とバックナンバー)の内容は、隠岐の島町社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。